

令和4年度 第4四半期地域経済動向調査

(令和5年1月～3月 新温泉町商工会)

以下の調査報告内容の詳細については、各ホームページよりご確認ください。

①会員アンケート調査

会員アンケート調査（新温泉町商工会）

<https://www.sinonsen.com/>

②中小企業景況感

中小企業景況調査（全国商工会連合会）

http://www.shokokai.or.jp/?page_id=6633

③地域の雇用情勢

地域雇用情勢調査（豊岡公共職業安定所）

<https://jsite.mhlw.go.jp/hyogo->

roudoukyoku/jirei_toukei/shokugyou_shoukai/_121984_00008.html

④業種別業況判断

但馬の経済指標（兵庫県但馬県民局）

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/tjk04/keizai/index.html>

⑤REASAS による分析（人口・産業・観光）・・・別資料

REASAS（国のビッグデータ）

<https://summary.resas.go.jp/summary.html>

① 会員アンケート調査

調査依頼 100 企業

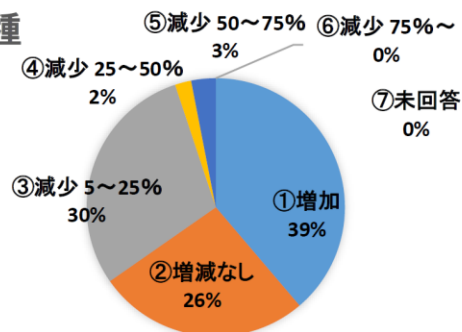
回答 98 企業 (回答率 98%)

1. 売上状況

(令和4年1月～3月)と(令和5年1月～3月)の比較

全業種		
1～3月	件数	構成比
①増加	38	38.8%
②増減なし	26	26.5%
③減少 5～25%	29	29.6%
④減少 25～50%	2	2.0%
⑤減少 50～75%	3	3.1%
⑥減少 75%～	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	98	100.0%

全業種



建設業		
1～3月	件数	構成比
①増加	5	29.4%
②増減なし	6	35.3%
③減少 5～25%	4	23.5%
④減少 25～50%	1	5.9%
⑤減少 50～75%	1	5.9%
⑥減少 75%～	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	17	100.0%

製造業		
1～3月	件数	構成比
①増加	4	36.4%
②増減なし	1	9.1%
③減少 5～25%	6	54.5%
④減少 25～50%	0	0.0%
⑤減少 50～75%	0	0.0%
⑥減少 75%～	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

卸売業		
1～3月	件数	構成比
①増加	5	71.4%
②増減なし	1	14.3%
③減少 5～25%	1	14.3%
④減少 25～50%	0	0.0%
⑤減少 50～75%	0	0.0%
⑥減少 75%～	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	7	100.0%

小売業		
1～3月	件数	構成比
①増加	6	31.6%
②増減なし	4	21.1%
③減少 5～25%	9	47.4%
④減少 25～50%	0	0.0%
⑤減少 50～75%	0	0.0%
⑥減少 75%～	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	19	100.0%

飲食業		
1～3月	件数	構成比
①増加	7	58.3%
②増減なし	2	16.7%
③減少 5～25%	1	8.3%
④減少 25～50%	1	8.3%
⑤減少 50～75%	1	8.3%
⑥減少 75%～	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	12	100.0%

宿泊業		
1～3月	件数	構成比
①増加	3	27.3%
②増減なし	3	27.3%
③減少 5～25%	4	36.4%
④減少 25～50%	0	0.0%
⑤減少 50～75%	1	9.1%
⑥減少 75%～	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

サービス業		
1～3月	件数	構成比
①増加	7	35.0%
②増減なし	9	45.0%
③減少 5～25%	4	20.0%
④減少 25～50%	0	0.0%
⑤減少 50～75%	0	0.0%
⑥減少 75%～	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	20	100.0%

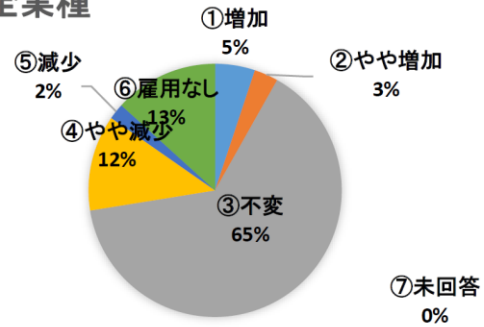
農業		
1～3月	件数	構成比
①増加	1	100.0%
②増減なし	0	0.0%
③減少 5～25%	0	0.0%
④減少 25～50%	0	0.0%
⑤減少 50～75%	0	0.0%
⑥減少 75%～	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	1	100.0%

2.雇用状況

(令和4年12月31日)と(令和5年3月31日)の比較

全業種		
3月31日	件数	構成比
①増加	5	5.1%
②やや増加	3	3.1%
③不変	63	64.3%
④やや減少	12	12.2%
⑤減少	2	2.0%
⑥雇用なし	13	13.3%
⑦未回答	0	0.0%
総計	98	100.0%

全業種



建設業		
3月31日	件数	構成比
①増加	2	11.8%
②やや増加	0	0.0%
③不変	12	70.6%
④やや減少	2	11.8%
⑤減少	1	5.9%
⑥雇用なし	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	17	100.0%

製造業		
3月31日	件数	構成比
①増加	0	0.0%
②やや増加	2	18.2%
③不変	6	54.5%
④やや減少	3	27.3%
⑤減少	0	0.0%
⑥雇用なし	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

卸売業		
3月31日	件数	構成比
①増加	0	0.0%
②やや増加	0	0.0%
③不変	5	71.4%
④やや減少	1	14.3%
⑤減少	0	0.0%
⑥雇用なし	1	14.3%
⑦未回答	0	0.0%
総計	7	100.0%

小売業		
3月31日	件数	構成比
①増加	2	10.5%
②やや増加	0	0.0%
③不変	10	52.6%
④やや減少	3	15.8%
⑤減少	0	0.0%
⑥雇用なし	4	21.1%
⑦未回答	0	0.0%
総計	19	100.0%

飲食業		
3月31日	件数	構成比
①増加	0	0.0%
②やや増加	0	0.0%
③不変	10	83.3%
④やや減少	0	0.0%
⑤減少	0	0.0%
⑥雇用なし	2	16.7%
⑦未回答	0	0.0%
総計	12	100.0%

宿泊業		
3月31日	件数	構成比
①増加	0	0.0%
②やや増加	0	0.0%
③不変	6	54.5%
④やや減少	3	27.3%
⑤減少	1	9.1%
⑥雇用なし	1	9.1%
⑦未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

サービス業		
3月31日	件数	構成比
①増加	1	5.0%
②やや増加	0	0.0%
③不変	14	70.0%
④やや減少	0	0.0%
⑤減少	0	0.0%
⑥雇用なし	5	25.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	20	100.0%

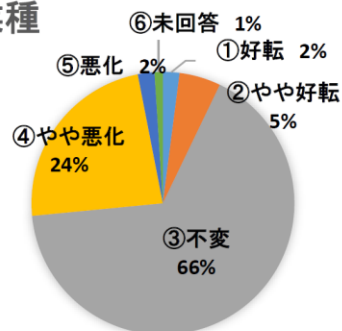
農業		
3月31日	件数	構成比
①増加	0	0.0%
②やや増加	1	100.0%
③不変	0	0.0%
④やや減少	0	0.0%
⑤減少	0	0.0%
⑥雇用なし	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	1	100.0%

3.資金繰り状況

(令和4年12月31日)と(令和5年3月31日)の比較

全業種		
3月31日	件数	構成比
①好転	2	2.0%
②やや好転	5	5.1%
③不変	65	66.3%
④やや悪化	23	23.5%
⑤悪化	2	2.0%
⑥未回答	1	1.0%
総計	98	100.0%

全業種



建設業		
3月31日	件数	構成比
①好転	1	5.9%
②やや好転	1	5.9%
③不変	13	76.5%
④やや悪化	2	11.8%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	17	100.0%

製造業		
3月31日	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	0	0.0%
③不変	7	63.6%
④やや悪化	3	27.3%
⑤悪化	1	9.1%
⑥未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

卸売業		
3月31日	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	1	14.3%
③不変	4	57.1%
④やや悪化	2	28.6%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	7	100.0%

小売業		
3月31日	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	2	10.5%
③不変	10	52.6%
④やや悪化	6	31.6%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	1	5.3%
総計	19	100.0%

飲食業		
3月31日	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	0	0.0%
③不変	10	83.3%
④やや悪化	2	16.7%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	12	100.0%

宿泊業		
3月31日	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	1	9.1%
③不変	6	54.5%
④やや悪化	3	27.3%
⑤悪化	1	9.1%
⑥未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

サービス業		
3月31日	件数	構成比
①好転	1	5.0%
②やや好転	0	0.0%
③不変	14	70.0%
④やや悪化	5	25.0%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	20	100.0%

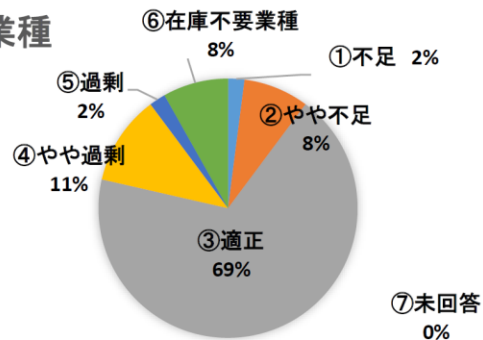
農業		
3月31日	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	0	0.0%
③不変	1	100.0%
④やや悪化	0	0.0%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	1	100.0%

4.在庫状況

(令和5年3月31日現在)

全業種		
3月31日	件数	構成比
①不足	2	2.0%
②やや不足	8	8.2%
③適正	67	68.4%
④やや過剰	11	11.2%
⑤過剰	2	2.0%
⑥在庫不要業種	8	8.2%
⑦未回答	0	0.0%
総計	98	100.0%

全業種



建設業		
3月31日	件数	構成比
①不足	0	0.0%
②やや不足	2	11.8%
③適正	14	82.4%
④やや過剰	1	5.9%
⑤過剰	0	0.0%
⑥在庫不要業種	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	17	100.0%

製造業		
3月31日	件数	構成比
①不足	2	18.2%
②やや不足	2	18.2%
③適正	6	54.5%
④やや過剰	0	0.0%
⑤過剰	1	9.1%
⑥在庫不要業種	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

卸売業		
3月31日	件数	構成比
①不足	0	0.0%
②やや不足	2	28.6%
③適正	4	57.1%
④やや過剰	1	14.3%
⑤過剰	0	0.0%
⑥在庫不要業種	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	7	100.0%

小売業		
3月31日	件数	構成比
①不足	0	0.0%
②やや不足	1	5.3%
③適正	11	57.9%
④やや過剰	6	31.6%
⑤過剰	0	0.0%
⑥在庫不要業種	1	5.3%
⑦未回答	0	0.0%
総計	19	100.0%

飲食業		
3月31日	件数	構成比
①不足	0	0.0%
②やや不足	0	0.0%
③適正	9	75.0%
④やや過剰	2	16.7%
⑤過剰	0	0.0%
⑥在庫不要業種	1	8.3%
⑦未回答	0	0.0%
総計	12	100.0%

宿泊業		
3月31日	件数	構成比
①不足	0	0.0%
②やや不足	1	9.1%
③適正	6	54.5%
④やや過剰	0	0.0%
⑤過剰	1	9.1%
⑥在庫不要業種	3	27.3%
⑦未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

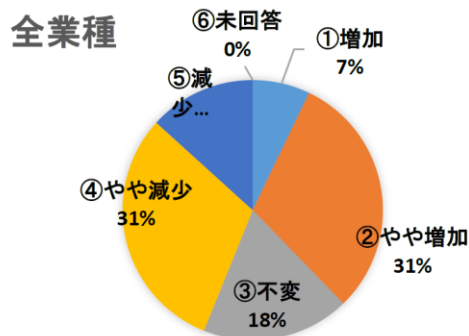
サービス業		
3月31日	件数	構成比
①不足	0	0.0%
②やや不足	0	0.0%
③適正	16	80.0%
④やや過剰	1	5.0%
⑤過剰	0	0.0%
⑥在庫不要業種	3	15.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	20	100.0%

農業		
3月31日	件数	構成比
①不足	0	0.0%
②やや不足	0	0.0%
③適正	1	100.0%
④やや過剰	0	0.0%
⑤過剰	0	0.0%
⑥在庫不要業種	0	0.0%
⑦未回答	0	0.0%
総計	1	100.0%

5.今後の見通し(売上高)

(令和5年1月～3月)と(令和5年4月～6月)の比較

全業種		
4～6月	件数	構成比
①増加	7	7.1%
②やや増加	30	30.6%
③不変	18	18.4%
④やや減少	30	30.6%
⑤減少	13	13.3%
⑥未回答	0	0.0%
総計	98	100.0%



建設業		
4～6月	件数	構成比
①増加	0	0.0%
②やや増加	4	23.5%
③不変	5	29.4%
④やや減少	5	29.4%
⑤減少	3	17.6%
⑥未回答	0	0.0%
総計	17	100.0%

製造業		
4～6月	件数	構成比
①増加	1	9.1%
②やや増加	1	9.1%
③不変	2	18.2%
④やや減少	5	45.5%
⑤減少	2	18.2%
⑥未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

卸売業		
4～6月	件数	構成比
①増加	0	0.0%
②やや増加	5	71.4%
③不変	0	0.0%
④やや減少	2	28.6%
⑤減少	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	7	100.0%

小売業		
4～6月	件数	構成比
①増加	4	21.1%
②やや増加	4	21.1%
③不変	2	10.5%
④やや減少	8	42.1%
⑤減少	1	5.3%
⑥未回答	0	0.0%
総計	19	100.0%

飲食業		
4～6月	件数	構成比
①増加	1	8.3%
②やや増加	6	50.0%
③不変	1	8.3%
④やや減少	2	16.7%
⑤減少	2	16.7%
⑥未回答	0	0.0%
総計	12	100.0%

宿泊業		
4～6月	件数	構成比
①増加	0	0.0%
②やや増加	2	18.2%
③不変	2	18.2%
④やや減少	3	27.3%
⑤減少	4	36.4%
⑥未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

サービス業		
4～6月	件数	構成比
①増加	1	5.0%
②やや増加	7	35.0%
③不変	6	30.0%
④やや減少	5	25.0%
⑤減少	1	5.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	20	100.0%

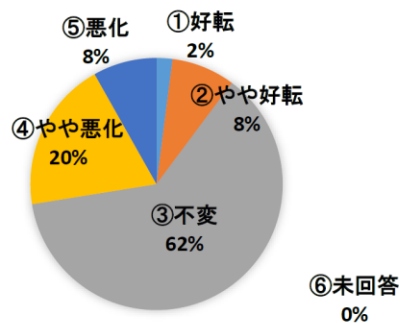
農業		
4～6月	件数	構成比
①増加	0	0.0%
②やや増加	1	100.0%
③不変	0	0.0%
④やや減少	0	0.0%
⑤減少	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	1	100.0%

6.今後の見通し(資金繰り)

(令和5年1月～3月)と(令和5年4月～6月)の比較

全業種		
4～6月	件数	構成比
①好転	2	2.0%
②やや好転	8	8.2%
③不変	61	62.2%
④やや悪化	19	19.4%
⑤悪化	8	8.2%
⑥未回答	0	0.0%
総計	98	100.0%

全業種



建設業		
4～6月	件数	構成比
①好転	1	5.9%
②やや好転	0	0.0%
③不変	11	64.7%
④やや悪化	3	17.6%
⑤悪化	2	11.8%
⑥未回答	0	0.0%
総計	17	100.0%

製造業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	0	0.0%
③不変	5	45.5%
④やや悪化	3	27.3%
⑤悪化	3	27.3%
⑥未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

卸売業		
4～6月	件数	構成比
①好転	1	14.3%
②やや好転	0	0.0%
③不変	4	57.1%
④やや悪化	2	28.6%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	7	100.0%

小売業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	5	26.3%
③不変	11	57.9%
④やや悪化	3	15.8%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	19	100.0%

飲食業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	2	16.7%
③不変	7	58.3%
④やや悪化	3	25.0%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	12	100.0%

宿泊業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	0	0.0%
③不変	7	63.6%
④やや悪化	2	18.2%
⑤悪化	2	18.2%
⑥未回答	0	0.0%
総計	11	100.0%

サービス業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	1	5.0%
③不変	15	75.0%
④やや悪化	3	15.0%
⑤悪化	1	5.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	20	100.0%

農業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	0	0.0%
③不変	1	100.0%
④やや悪化	0	0.0%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	1	100.0%

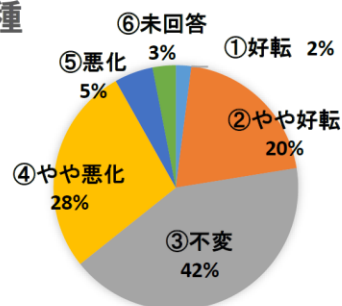
7.今後の見通し(業況判断)

(令和5年1月～3月)と(令和5年4月～6月)の比較

全業種

4～6月	件数	構成比
①好転	2	2.0%
②やや好転	20	20.4%
③不変	41	41.8%
④やや悪化	27	27.6%
⑤悪化	5	5.1%
⑥未回答	3	3.1%
総計	98	100.0%

全業種



建設業		
4～6月	件数	構成比
①好転	1	5.9%
②やや好転	0	0.0%
③不変	8	47.1%
④やや悪化	5	29.4%
⑤悪化	2	11.8%
⑥未回答	1	5.9%
総計	17	100.0%

製造業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	0	0.0%
③不変	5	45.5%
④やや悪化	4	36.4%
⑤悪化	1	9.1%
⑥未回答	1	9.1%
総計	11	100.0%

卸売業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	3	42.9%
③不変	3	42.9%
④やや悪化	1	14.3%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	7	100.0%

小売業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	5	26.3%
③不変	7	36.8%
④やや悪化	7	36.8%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	19	100.0%

飲食業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	5	41.7%
③不変	5	41.7%
④やや悪化	2	16.7%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	12	100.0%

宿泊業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	0	0.0%
③不変	5	45.5%
④やや悪化	4	36.4%
⑤悪化	1	9.1%
⑥未回答	1	9.1%
総計	11	100.0%

サービス業		
4～6月	件数	構成比
①好転	1	5.0%
②やや好転	6	30.0%
③不変	8	40.0%
④やや悪化	4	20.0%
⑤悪化	1	5.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	20	100.0%

農業		
4～6月	件数	構成比
①好転	0	0.0%
②やや好転	1	100.0%
③不変	0	0.0%
④やや悪化	0	0.0%
⑤悪化	0	0.0%
⑥未回答	0	0.0%
総計	1	100.0%

②中小企業景況感 (DI は、増加 (上昇、好転) 企業割合から減少 (低下、悪化) 企業割合を差し引いた値を示します。)
製造業

主要3DIは悪化したが、業種によるバラつきがみられる製造業

2023年1-3月期の製造業の主要3DIは、売上(加工)額DIはマイナス8.7(前期比5.2ポイント低下)、採算(経常利益)DIはマイナス29.5(同1.3ポイント低下)、資金繰りDIはマイナス17.1(同0.9ポイント低下)と全てで悪化し、特に売上額の低下幅が大きかった。ただし、DIを1年前の同時期と比較すると、売上は6.8ポイント、採算は1.0ポイント、資金繰りは1.7ポイント上回って推移している。

DIの内訳をみると、売上額では当期が前年より「増加・上昇・好転」したという回答が3.8ポイント減少する一方で、「減少・低下・悪化」がしたという割合は1.4ポイントだけ増加している。また、採算、資金繰りDIも「増加・上昇・好転」が減り(採算0.7、資金繰り0.2ポイント)「減少・低下・悪化」が増えてはいるものの(採算0.6、資金繰り0.7ポイント)、それぞれの動きは小幅にとどまる。

DIを業種別にみると、全17業種のうち売上額で4、採算は5、資金繰りは8の業種で対前期からの改善を示したが、このうち主要3DI全てが対前期プラスとなった業種は「家具・装備品製造業」、「電気機械器具製造業」の2業種のみであった。反対に全てのDIが前期より低下したのは7業種と前回より増えているが、中でも売上額DIは「パルプ・紙・紙加工品製造業」(対前期33.9ポイント)、「化学工業」(同29.0ポイント)、「輸送用機械器具製造業」(同23.5ポイント)で前期より大幅に低下していることがわかる。ただし売上高DIに関しては、「食料品製造業」(0.2)、「飲料・飼料・たばこ製造業」(35.5)、「窯業・土石製品製造業」(2.6)、「電気機械器具製造業」(12.0)の4業種が水準自体プラスで推移している。

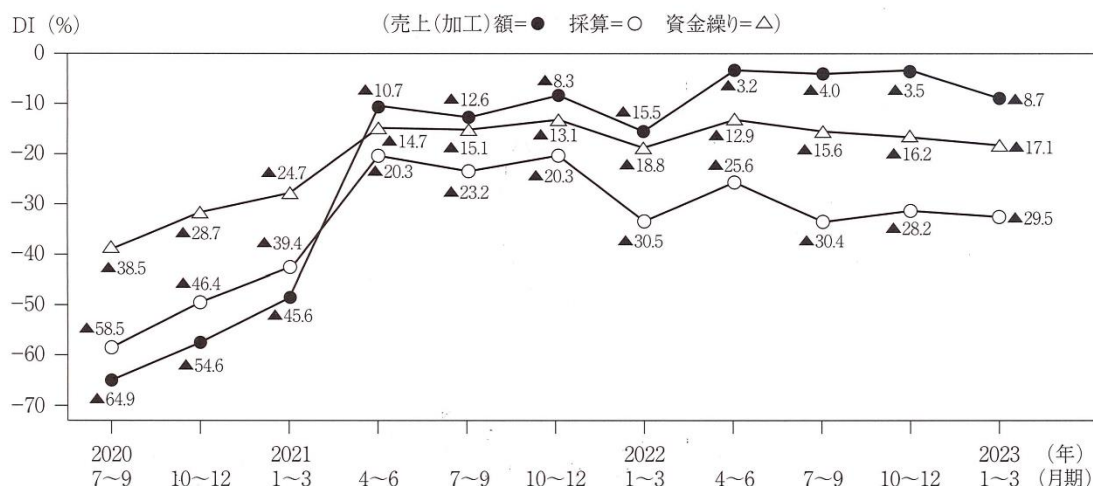
地域別では、全8地域のうち売上が1、採算3、資金繰りは4つの地域で前回より改善し、「北海道」の資金繰りは対前期で10.0ポイントと2桁の上昇を示した。また、「九州」は主要3DI全てが改善を示し、売上額DIはプラスの水準にまで回復した(4.6)。一方で、「東北」「関東」「中部」の3地域は3DI全てが悪化している。

人口規模別のDIは一番規模の小さい「人口一万人未満の地区」の資金繰り(対前期0.7ポイント)、および「人口三万人～十万人未満」の採算(同1.4ポイント)のみが対前期で改善しているが、規模による明確な傾向はみられない。従業員規模別でみると全7区分のうち売上が1、採算2、資金繰りは4つの区分で改善しており、一番小さい区分「3人～5人以下」では主要3DI全てが改善する結果となった。また、「21人～50人以下」の売上額DIだけは水準自体プラスを維持している(1.0)。

経営上の問題点の推移をみると、1番の問題点として指摘されるのは6期連続で「原材料価格の上昇」が1位となり、4割を超える42.2%の経営者が指摘をしているが、その割合は前回から比べると4.4ポイント減少した。2位も前回同様「需要の停滞」があげられ、前回からは1.5ポイント増加して13.9%だったが、1位との差は依然として大きい。続く3位は「生産設備の不足・老朽化」7.2%(同0.3ポイント減少)、4位が「従業員の確保難」7.1%(同0.8ポイント減少)、と順位は入れ替わっているものの、指摘する割合はほぼ同じである。また、5位の「原材料費・人件費以外の経費の増加」は前回より2.0ポイント増加し、7.0%まで上昇しており、依然としてコスト面の不安が大きいことがわかる。

1. 主要3項目の動き

(図2-1) 主要景況項目の推移 —前年同期比—



項目	売上(DI)				経常利益(DI)			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
前期比	12.3	0.8	0.5	▲5.2	4.9	▲4.8	2.2	▲1.3
前年比	7.5	8.6	4.8	6.8	▲5.3	▲7.2	▲7.9	1.0

建設業

コストの懸念大きく、前回に続き主要3DI全てが悪化した建設業

2023年1-3月期の建設業の主要3DIは、完成工事（請負工事）額DIがマイナス15.5（前期比1.5ポイント低下）、採算（経常利益）DIはマイナス36.1（同3.5ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス12.8（同2.7ポイント低下）と2期連続でいずれも悪化する結果だった。また、1年前の水準と比較すると、完成工事額は7.1ポイント前年同期を上回っているものの、採算は2.6ポイント、資金繰りは0.5ポイントそれぞれ低下している。

DIの内訳をみると、当期が前年より「増加・上昇・好転」したという回答の割合は3DI全てで低下（完成工事額0.7ポイント、採算1.9ポイント、資金繰り0.4ポイント）しているものの、完成工事額と資金繰りの低下幅はわずかにとどまる。また、「減少・低下・悪化」したという回答はいずれも増えているが、完成工事額、採算の増加幅も小さい（完成工事0.8ポイント、採算0.6ポイント、資金繰り2.3ポイント）。

業種別DIをみると前回より改善したのは「総合工事業」の完成工事額（対前期2.0ポイント上昇）のみ、その他は全て対前期マイナスとなった。「総合工事業」は全体に占める割合が5割を超えているものの、それでも完成工事額DI全体を対前期プラスにまで改善させるには至らなかった。

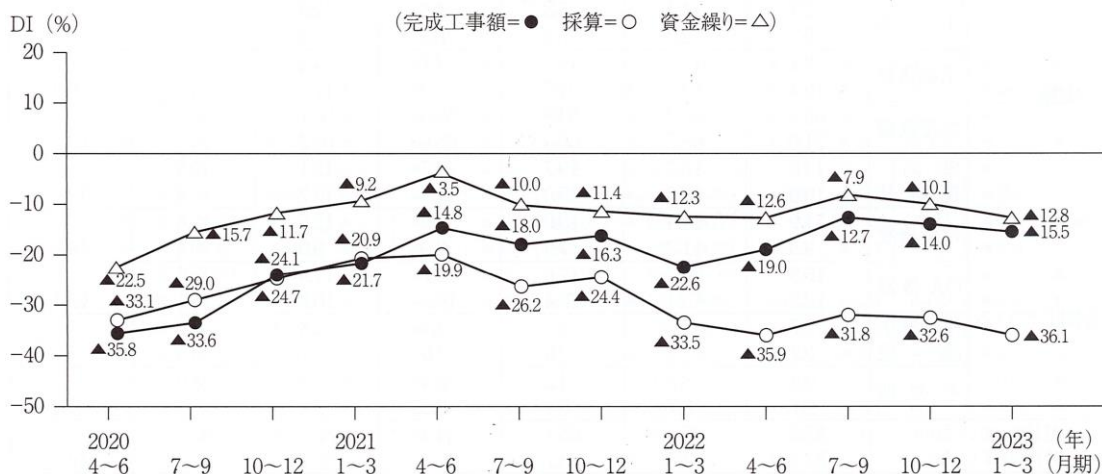
地域別で改善したのは完成工事額DIが全8地域中4地域、採算が2地域、資金繰りが3地域だった。今回、主要3DI全てが改善したのは前回同様「北海道」「四国」の2地域、反対に全て悪化したのは「東北」「関東」「近畿」の3地域だったが、このうち「北海道」は今回の改善により、完成工事額DIと資金繰りDIの水準がプラスに回復している（それぞれ6.7、4.5）。

人口規模別は比較的大きい規模の「人口三万人～十万人未満」の採算（対前期0.9ポイント）、「人口十万人以上の地区又は含まれる地域」の完成工事額（同1.0ポイント）のみ改善したが、それぞれの上昇幅はさほど大きくはない。また、従業員規模別では全7区分のうち売上額は3、採算は1、資金繰りは2の区分で改善を示し、中でも「21人～50人以下」の売上額は2桁ポイント（11.6）の改善幅で、水準自体も0.0まで浮上してきた。

経営上の問題点の推移をみると、第1位は8期連続で「材料価格の上昇」があげられ、52.9%と指摘する経営者の割合は依然として5割を超えている。前回と比較すると0.4ポイント減少しているものの、引き続き高い割合で推移していることがわかる。続く2位はやはり前回同様「従業員の確保難」だったが、割合は12.3%と前回からは1.0ポイント減少した。3位、4位も前回と同じ「官公需要の停滞」が7.2%、「民間需要の停滞」が6.4%で、その割合は対前期でそれぞれ0.3ポイント、0.5ポイントの増加と、こちらもほぼ横ばいで推移した。

1. 主要3項目の動き

〈図3-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



項目	売上(DI)				経常利益(DI)			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
前期比	3.6	6.3	▲1.3	▲2.7	▲2.4	4.1	0.8	▲3.5
前年比	▲4.2	5.3	2.3	▲0.5	▲16.0	▲5.6	▲8.2	▲2.6

小売業

コスト面に加え、構造的要因も続く小売業の景況

2023年1-3月期の小売業の主要3DIは、売上額DIはマイナス22.8（前期比4.4ポイント低下）、採算DIはマイナス43.7（同4.1ポイント低下）、資金繰りDIはマイナス27.3（同3.6ポイント低下）といずれも悪化した。ただし水準を1年前と比較すると、売上は16.0ポイント、採算5.3ポイント、資金繰り2.3ポイントといずれも上回って改善していることがわかる。

DIの内訳をみると、主要3DIのいずれも当期が前年より「増加・上昇・好転」という回答の割合が減少している（売上2.5ポイント、採算0.9ポイント、資金繰り0.5ポイント）ものの、採算と資金繰りの低下幅はわずかであった。また、「減少・低下・悪化」という回答は増加しており（売上1.9ポイント、採算3.2ポイント、資金繰り3.1ポイント）、この中では採算と資金切りの増加幅がやや大きい。加えて、小売業における来期見通しは主要3DIとも悪化する見込みが増えており不透明な状況は続いている。

業種別にみた主要3DIは、「その他小売業」の資金繰りのみが対前期で改善しているものの、その幅は対前期0.4ポイントとわずかにとどまる。また、「各種商品小売業」の採算（対前期11.9ポイント）「自動車・自転車小売業」の売上額、資金繰り（同それぞれ15.0、11.2ポイント）、「家具・建具・じゅう器小売業」の資金繰り（同12.2ポイント）など今回は2桁の低下幅を示す業種が複数あった。

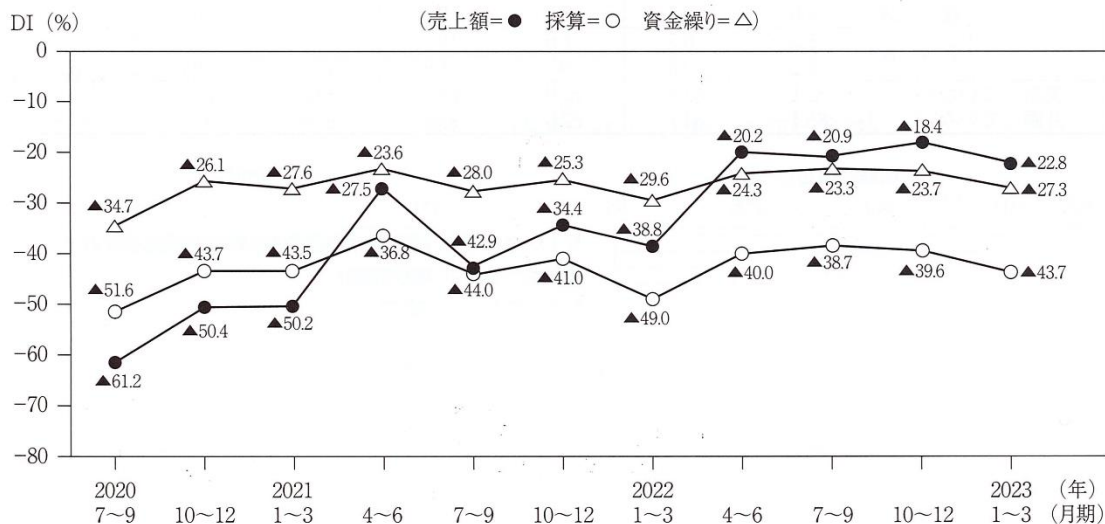
地域別でみたDIは、全8地域中売上額が「東北」（対前期0.6ポイント）、「四国」（同6.1ポイント）、採算は「東北」（同0.2ポイント）、「中国」（同1.2ポイント）のそれぞれ2地域のみが改善した。

人口規模別では一番大きい規模を除く「人口一万人未満の地区」（対前期1.0ポイント）「人口一万人～三万人未満の地区」（同4.5ポイント）、「人口三万人～十万人未満の地区」（同1.4ポイント）の3区分の売上額、および「人口一万人～三万人未満の地区」の資金繰り（同0.5ポイント）が前期より改善した。また、従業員規模別では一番大きい「21人以上」の区分の売上額（対前期18.8ポイント）、採算（同18.8ポイント）のみが対前期で改善した。特に売上額DIの水準は規模が大きい程高い傾向にあり、「11人～20人以下」（3.3）「21人以上」（31.3）はプラスの水準を維持している。

経営上の問題点として指摘される割合は4期連続で「仕入単価の上昇」が1位となり、その割合は33.5%、前回より0.3ポイント増加しているもののほぼ横ばいで推移した。2位はやはり前回同様「需要の停滞」で、指摘される割合は0.2ポイント減少し、11.8%とやや差が開く結果となった。以降は、「購買力の他地域への流出」10.6%と、「消費者ニーズの変化」10.5%がほとんど同率で続く。また、前回同様に今回も増加幅が一番大きかったのは「人件費以外の経費の増加」で増加幅は1.3ポイント、割合は6.4%で6位になっており、1位とあわせてコスト面での問題を指摘する経営者が多い。

1. 主要3項目の動き

〈図4-1〉主要景況項目の推移 —前年同期比—



項目	売上(DI)				経常利益(DI)			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
前期比	18.6	▲0.7	2.5	▲4.4	9.0	1.3	▲0.9	▲4.1
前年比	7.3	22.0	16.0	16.0	▲3.2	5.3	1.4	5.3

サービス業

唯一、売上額が改善したサービス業

2023年1-3月期のサービス業の主要3DIは、売上(収入)額DIはマイナス2.6(前期比4.8ポイント上昇)と改善したが、採算(経常利益)DIはマイナス38.2(同1.5ポイント低下)、資金繰りDIはマイナス18.4(同0.8ポイント低下)と小幅に悪化した。これを1年前の水準と比較すると、売上は43.4ポイント、採算は11.6ポイント、資金繰りは13.8ポイントと2桁の改善幅となっている。

DIの内訳をみると、売上額については当期が前年より「増加・上昇・好転」という回答の割合が増加し(1.7ポイント)、「減少・低下・悪化」という回答がそれを上回る幅で低下した(3.1ポイント)のためにDIそのものが改善している。一方で、採算と資金繰りは「増加・上昇・好転」という回答の割合が減少し(採算0.5ポイント、資金繰り0.2ポイント)、「減少・低下・悪化」の割合が増えているものの(採算1.0ポイント、資金繰り0.6ポイント)、それぞれの幅はさほど大きくない。

業種別の主要3DIは全6業種のうち売上額が4、採算と資金繰りは半分にあたる3業種での改善がみられたが、このうち「飲食店(一般・遊興)」の売上額は対前期10.4ポイントと2桁の改善を示した。また、「自動車整備業」(売上4.9ポイント、採算0.3ポイント、資金繰り0.8ポイント)、「その他サービス業」(売上1.9ポイント、採算3.6ポイント、資金繰り3.3ポイント)は主要3DI全てが上昇したが、「宿泊業」は3DI全てが低下しており、分野によってバラつきがみられた。また、「飲食店(一般・遊興)」「宿泊業」「運送業」の売上額DIの水準は引き続きプラスで推移している(それぞれ17.8、17.0、1.2)。

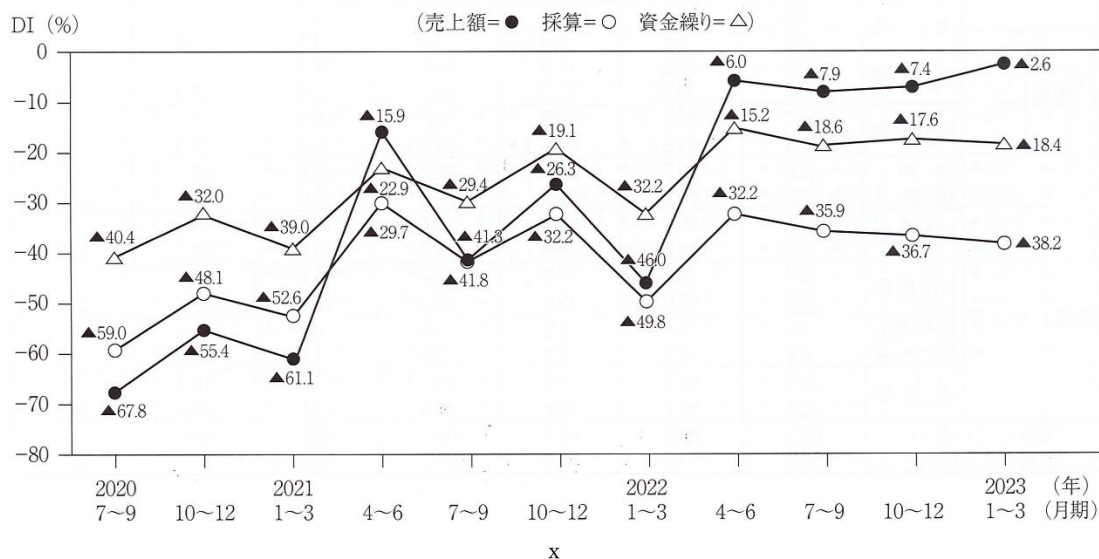
地域別でみると、全8地域中、売上は全ての地域、採算は3地域、資金繰りは5地域での改善がみられる。このうち「中部」(売上5.3ポイント、採算1.9ポイント、資金繰り0.3ポイント上昇)、「近畿」(売上6.4ポイント、採算0.7ポイント、資金繰り2.3ポイント上昇)「九州」(売上8.7ポイント、採算1.7ポイント、資金繰り0.6ポイント上昇)は主要3DI全てが対前期で改善した。また、「関東」(3.3)「九州」(6.9)の売上額DIは水準でもプラスを維持する。

人口規模別はほぼ半数でDIが前期より改善したが、「人口一万人～三万人未満」のみ主要3DI全てが前回より低下した。また、一番大きい「人口十万人以上の地区又は含まれる地区」では売上額DIが対前期7.7ポイントと大きく改善した結果、水準も1.3とプラスに回復した。従業員規模別では、全5区分のうち売上額が4区分で改善しており、一番小さい区分を除く「3人～5人以下」、「6人～10人以下」、「11人～20人以下」、「21人以上」の4区分では水準自体がプラスで推移する(それぞれ、1.6、3.3、13.7、16.6)。

経営上の問題点の推移をみると、1番の問題点として指摘される割合が一番多かったのは4期連続で「材料等仕入単価の上昇」となり、指摘される割合は0.6ポイント増加し36.3%だった。2位は「需要の停滞」と「人件費以外の経費の増加」が12.2%で同率だったが、前者が前回より2.4ポイント減少したのに対し、後者は3.1ポイントと大きく増加し、前回の4位から順位を上げている。4位以下は「利用者ニーズの変化」9.8%(1.2ポイント減少)、「店舗施設の狭隘・老朽化」6.2%(0.1ポイント増加)と続く。

1. 主要3項目の動き

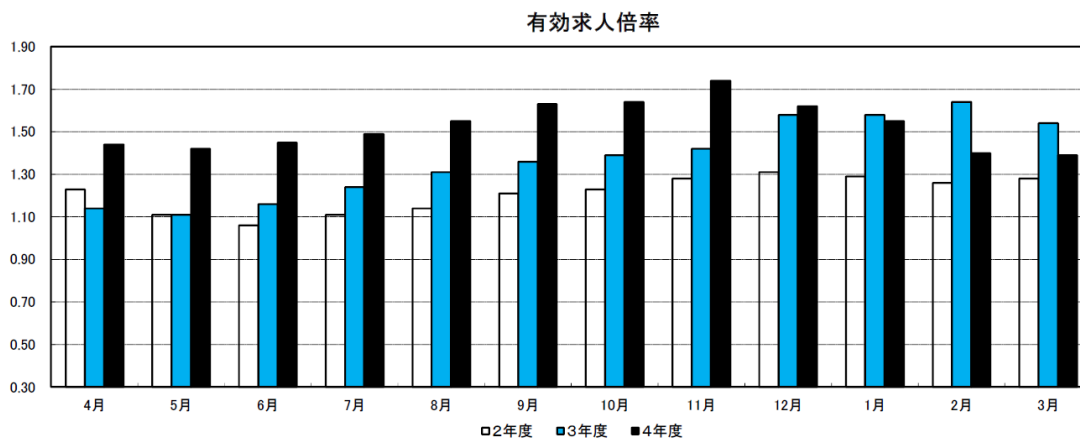
〈図5-1〉主要景況項目の推移 ー前年同期比ー



項目	売上(DI)				経常利益(DI)			
	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
前期比	40.0	▲1.9	▲0.5	4.8	17.6	3.7	▲0.8	▲1.5
前年比	9.9	33.4	18.9	43.4	▲2.5	5.9	▲4.5	11.6

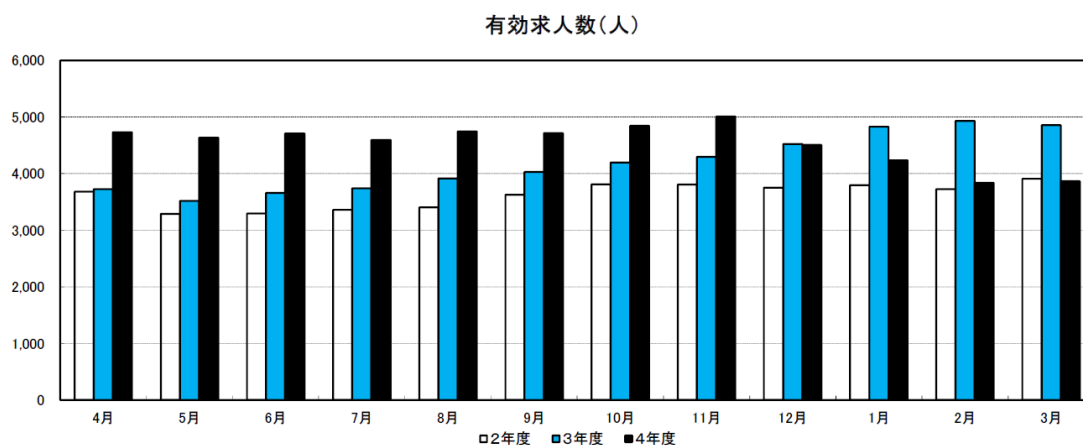
(以上、全国商工会連合会「中小企業景況調査2023年1-3月期」より抜粋)

③地域の雇用情勢



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	1.23	1.11	1.06	1.11	1.14	1.21	1.23	1.28	1.31	1.29	1.26	1.28	1.21
3年度	1.14	1.11	1.16	1.24	1.31	1.36	1.39	1.42	1.58	1.58	1.64	1.54	1.37
4年度	1.44	1.42	1.45	1.49	1.55	1.63	1.64	1.74	1.62	1.55	1.40	1.39	1.53
対前月(増減)	-0.10	△0.02	+0.03	+0.04	+0.06	+0.08	+0.01	+0.1	△0.12	△0.07	△0.15	△0.01	—
対前年(増減)	+0.30	+0.31	+0.29	+0.25	+0.24	+0.27	+0.25	+0.32	+0.04	△0.03	△0.24	△0.15	—

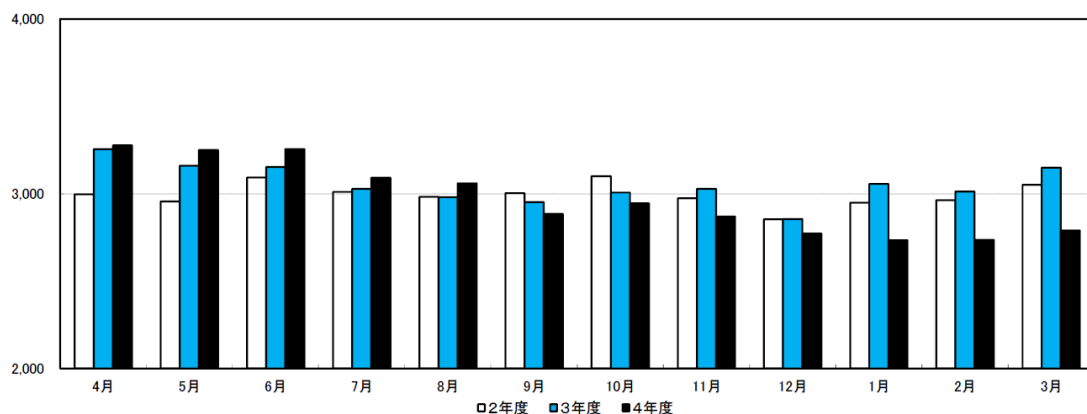
出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	3,679	3,287	3,292	3,357	3,401	3,626	3,809	3,806	3,753	3,792	3,724	3,909	3,620
3年度	3,722	3,518	3,657	3,741	3,911	4,026	4,195	4,292	4,523	4,825	4,929	4,852	4,183
4年度	4,728	4,634	4,710	4,596	4,744	4,713	4,844	5,008	4,507	4,234	3,838	3,866	4,535
前月比(%)	△2.56	△1.99	+1.64	△2.42	+3.22	△0.65	+2.78	+3.39	△10.00	△6.06	△9.35	+0.73	—
前年同月比(%)	+27.03	+31.72	+28.79	+22.85	+21.30	+17.06	+15.47	+16.68	△0.35	△12.25	△22.13	△20.32	—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

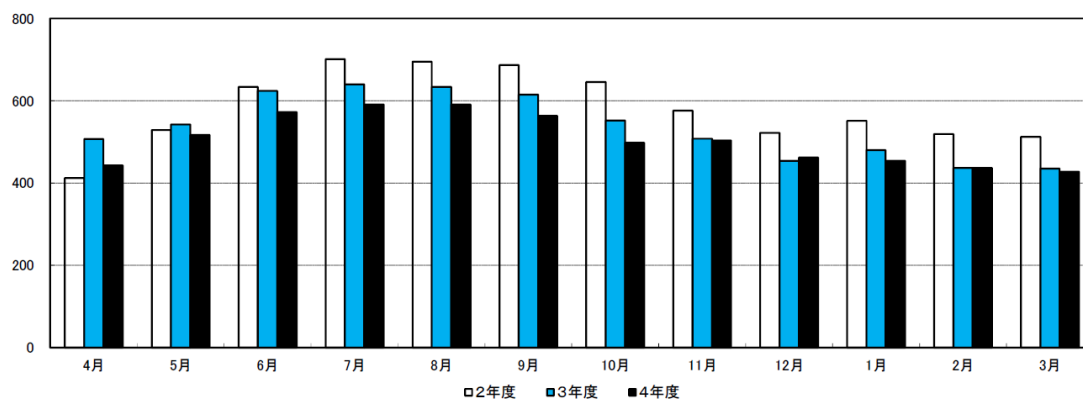
有効求職者数(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	2,997	2,957	3,095	3,012	2,984	3,004	3,101	2,975	2,854	2,949	2,964	3,052	2,995
3年度	3,256	3,162	3,154	3,029	2,982	2,954	3,008	3,029	2,857	3,057	3,013	3,151	3,054
4年度	3,277	3,252	3,256	3,093	3,061	2,886	2,946	2,870	2,774	2,735	2,737	2,791	2,973
前月比(%)	+4.00	△0.76	+0.12	△5.01	△1.03	△5.72	+2.08	△2.58	△3.34	△1.41	+0.07	+1.97	—
前年同月比(%)	+0.64	+2.85	+3.23	+2.11	+2.65	△2.30	△2.06	△5.25	△2.91	△10.53	△9.16	△11.42	—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

雇用保険受給者実人員(人)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	412	529	634	701	695	687	646	576	522	551	519	512	582
3年度	507	542	624	640	634	615	552	508	454	480	437	435	536
4年度	443	517	572	591	591	563	498	503	462	454	437	428	505
前月比(%)	+1.84	+16.70	+10.64	+3.32	0.00	△4.74	△11.55	+1.00	△8.15	△1.73	△3.74	△2.06	—
前年同月比(%)	△12.62	△4.61	△8.33	△7.66	△6.78	△8.46	△9.78	△0.98	+1.76	△5.42	0.00	△1.61	—

出典:厚生労働省兵庫労働局『月報ひょうご』

④業種別業況判断

主要業種の概況

旅客運送業	<p>景況感はさほど良くない。売上高・利益の見通しは、前四半期比 10%減少。秋の行楽シーズンに比べて少し減少している。前年同期比は 10%増加。コロナ禍で運転手不足が続き、貸切バス備車が増加しており、業況へ大きなマイナスとなっている。</p> <p>燃料費（軽油価格）の高騰対策として価格転嫁はできておらず未交渉。エコ運転実施や冷暖房の適切な温度管理等で業務改善に取り組んでいる。</p>
その他製造業	<p>景況感はさほど良くない。原油、物価高騰、最低賃金引き上げ改定等が影響している。対前年同期比の売上高は変化なし、利益はおそらく 89%となる。昨年 2 月はレコード針の売上が増加したが、今年は減少傾向にある。</p> <p>設備投資として、前年比 30%増加の見込み。投資にかかる費用には事業再構築補助金を利用し工場の改修や PC 入替を予定している。</p>

「兵庫県の経済・雇用情勢（令和 5 年 1 月）」より

銀行業	<p>景況感は当行、取引先及び管内企業ともさほど良くない。原材料価格の高騰や労働者不足等で、製造業の景況感は悪い。サービス業は売上が回復してきているが、コロナ禍前の需要よりは少ない。</p> <p>設備投資実績は、管内企業で前年度より 5%程度増。事業再構築補助金等を利用し、生産効率を上げるための投資が増えている。ゼロゼロ融資返済が 7 月から始まる事業者が多い。コロナ借換保証は承認条件も厳しく制度利用はごくわずかに留まっている。</p>
金属製品製造業	<p>当月の景況感は良い。3ヶ月後の景況感は今後の物価高騰が予想されるためさほど良くない。前四半期と比較して、10～12 月の売上高は 2%減少、利益は 13%減少を見通す。</p> <p>電気料金の高騰で、今期決算の収益に影響し、2割程度下降の見込み。製品への価格転嫁は交渉中で転嫁時期は未定。採用面では大卒・院卒の採用に苦戦している。働き方改革の推進に向けて、選択定年制（60～65 歳）制度を今年度承認、令和 5 年度退職対象者から順次実施する。</p>

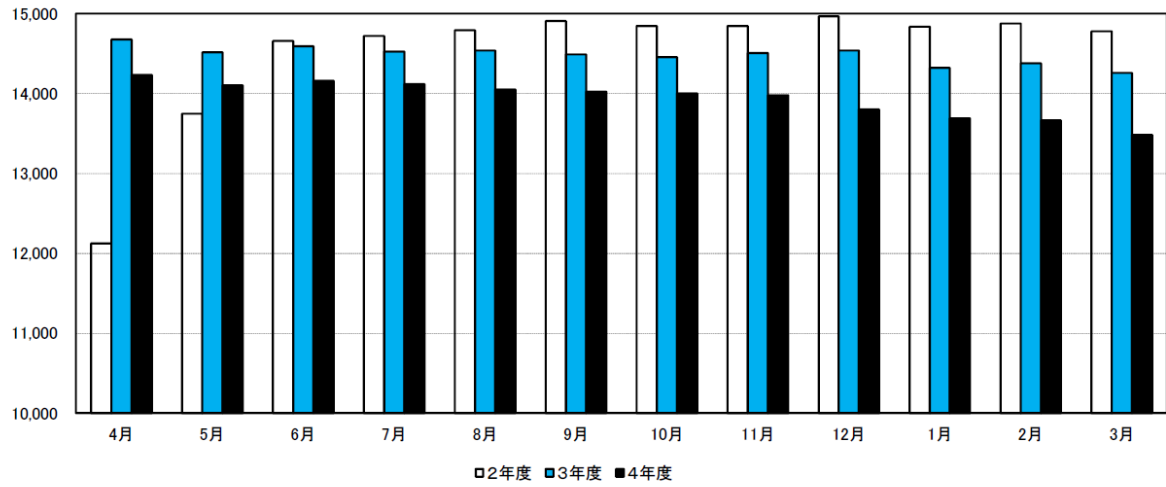
「兵庫県の経済・雇用情勢（令和 5 年 2 月）」より

印刷・同関連業	<p>景況感はさほど良くない。1～3 月の受注、需要の状況は、前四半期比 16%減少、昨年同期比 12%増加した。</p> <p>設備投資は前年度より 50%程度増加。省エネ補助金を利用し、工場製造ラインを省エネ設備に切り替えを予定している。今年度はコロナ禍で人件費削減を目的に、高卒区分と中途採用のみを採用していたが、令和 5 年度から大卒・専門学校卒区分も募集再開。併せて新規採用者の給与を 4～5%上げることを検討している。</p>
宿泊業	<p>景況感はさほど良くない。全国旅行支援が延長されたのを受けて、3 月は家族客や卒業旅行の学生客で満室となっている。一方で、サービス部門の社員が不足しており、受け入れ能力の低下が課題となっている。例年需要がある地元産のズワイガニ付き宿泊プランは、水揚げ量が少なく、価格高騰もあり設定できなかった。地域全体を見ても消費需要は回復半ばであり、切れ目のない観光支援を実施してほしい。</p>

「兵庫県の経済・雇用情勢（令和 5 年 3 月）」より

金融

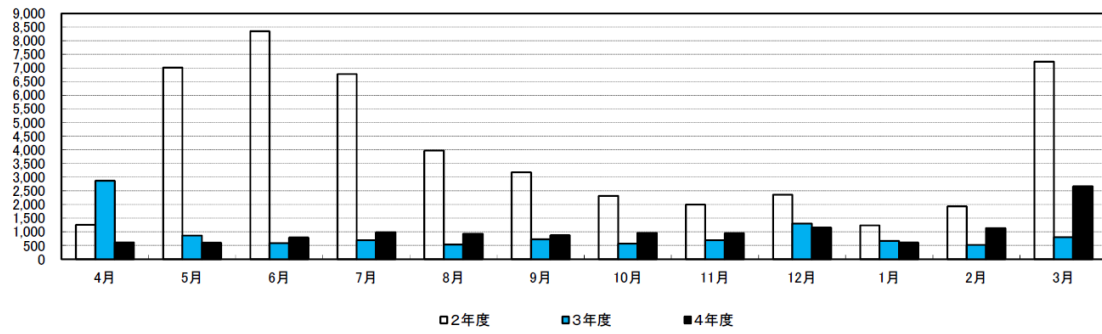
普通貸付残高(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	12,130	13,749	14,657	14,720	14,793	14,907	14,844	14,845	14,964	14,837	14,875	14,777	14,508
3年度	14,674	14,514	14,589	14,524	14,538	14,487	14,454	14,505	14,538	14,320	14,377	14,259	14,482
4年度	14,232	14,108	14,161	14,121	14,055	14,027	14,004	13,981	13,803	13,692	13,665	13,483	13,944
前月比 (%)	△0.19	△0.87	+0.38	△0.28	△0.47	△0.20	△0.16	△0.16	△1.27	△0.80	△0.20	△1.33	—
前年同月比 (%)	△3.01	△2.80	△2.93	△2.77	△3.32	△3.18	△3.11	△3.61	△5.06	△4.39	△4.95	△5.44	—

日本政策金融公庫豊岡支店 集計

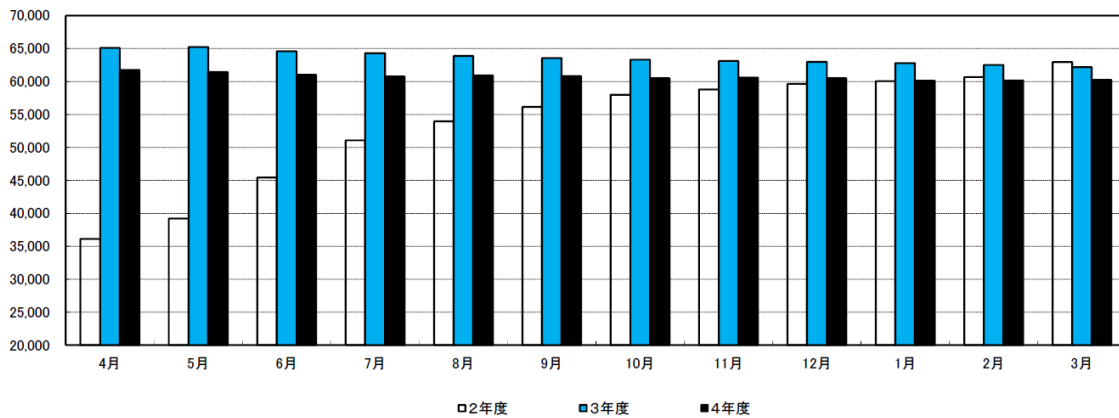
信用保証承諾額(百万円)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	1,257	7,020	8,344	6,779	3,971	3,178	2,315	1,999	2,362	1,233	1,929	7,230	3,968
3年度	2,874	862	588	690	533	716	568	686	1,305	664	519	799	900
4年度	609	595	792	988	930	865	960	945	1,150	606	1,131	2,660	1,019
前月比 (%)	△23.78	△ 2.30	+33.11	+24.75	△5.87	△6.99	+10.98	△1.56	+21.69	△47.3	+86.63	+135.19	—
前年同月比 (%)	△78.81	△30.97	+34.69	+43.19	+74.48	+20.81	+69.01	+37.76	△11.88	△8.73	+117.92	+232.92	—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

信用保証債務残高(百万円)

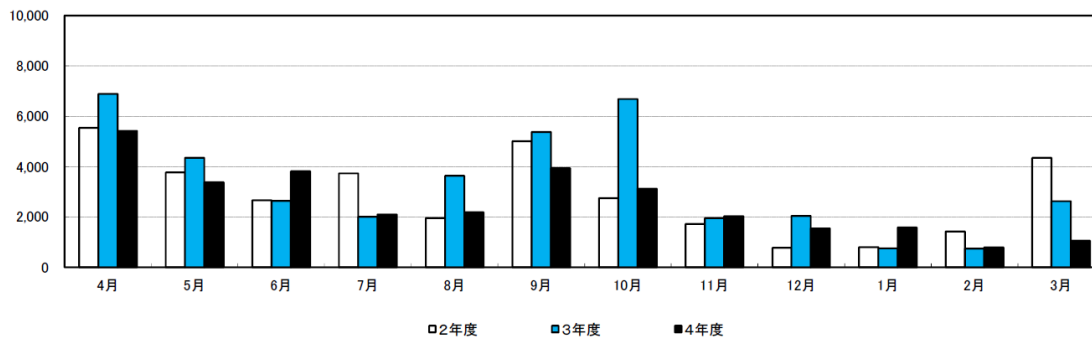


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	36,127	39,209	45,460	51,094	53,953	56,166	57,992	58,818	59,633	60,075	60,667	62,951	53,512
3年度	65,099	65,265	64,599	64,327	63,901	63,574	63,322	63,155	62,982	62,799	62,541	62,216	63,648
4年度	61,778	61,432	61,006	60,784	60,928	60,810	60,512	60,591	60,510	60,108	60,175	60,279	60,743
前月比 (%)	△ 0.70	△0.56	△0.69	△0.36	+0.24	△0.19	△0.49	+0.13	△0.13	△0.66	+0.11	+0.17	—
前年同月比 (%)	△ 5.10	△5.87	△ 5.56	△ 5.51	△ 4.65	△ 4.35	△ 4.44	△ 4.06	△ 3.92	△ 4.29	△ 3.78	△ 3.11	—

出典:兵庫県信用保証協会『信用保証月報』

公共工事

公共工事請負金額(百万円)

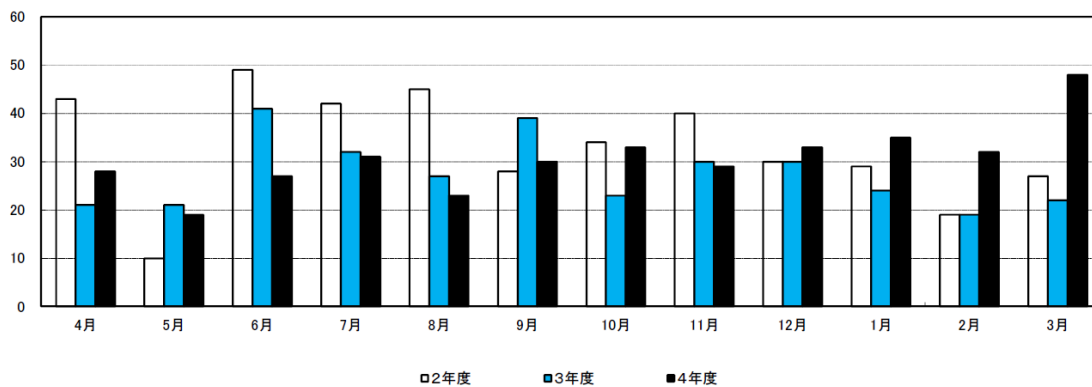


	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
2年度	5,542	3,771	2,661	3,727	1,957	5,007	2,749	1,724	783	798	1,420	4,350	2,874
3年度	6,887	4,349	2,642	2,008	3,636	5,374	6,683	1,961	2,045	755	739	2,619	3,308
4年度	5,418	3,371	3,812	2,107	2,185	3,933	3,120	2,029	1,547	1,576	793	1,052	2,579
前月比(%)	+106.87	△37.78	+13.08	△44.73	+3.70	+80.00	△20.67	△34.97	△23.76	+1.87	△49.68	+32.66	—
前年同月比(%)	△21.33	△22.49	+44.28	+4.93	△39.91	△26.81	△53.31	+3.47	△24.35	+108.74	+7.31	△59.83	—

西日本建設業保証株式会社兵庫支店 集計

企業倒産（全県）

企業倒産件数(件)



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2年度	43	10	49	42	45	28	34	40	30	29	19	27	396
3年度	21	21	41	32	27	39	23	30	30	24	19	22	329
4年度	28	19	27	31	23	30	33	29	33	35	32	48	368

出典:株式会社東京商工リサーチ神戸支社

(以上、兵庫県但馬県民局「但馬の経済指標」より抜粋)